



こんにちは

# 村田けい子です

2018.4.20  
No 149

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。  
発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

## 安倍政権のねらう 憲法「改正」って？

### 「戦争させない立科の会」 設立総会

4月22日(日)午後2時～  
立科町老人福祉センター

お話「今度の改憲案の読み方」  
小池さやか弁護士  
腹話術「靖子さんと九ちゃん」  
神奈川県から駆けつけます。

5/12(土)午後2時～  
野沢会館2階ホール  
「安倍・トランプ政権と自衛隊の大変質」  
講師 小泉親司

オスプレイ  
配備許すな  
緊急学習会にご参加を！



4/14国会議事堂前

署名の第一次締め切り24日 4月26日に国会提出へ

## 「心疾患」が死亡率第一位 「きょういく」と「きょうよう」

今年度、頼った周りで回ってきた保健委員。4.11の総会に参加し研修を受けました。

立科町の死因の第一位は心疾患、2位はガンなど、3位は脳血管疾患でした。ガンになる人は全国や県の平均を下回り、その代わり脳梗塞や脳血管疾患、脳出血など血管の疾病は平均を大きく上回ります。

また、長野県は長寿県ですが、寝たきりなどになってから亡くなるまでの差は男性で9.65才、女性でなんと12.46才。その間は介護保険などのお世話になります。

「健康寿命をいかに長く保つか」これが課題です。そのためには①適切な食生活②適度な運動③十分な睡眠・口腔ケアなどの努力とともに、「きょういく」と「きょうよう」今日行くところ、今日用事があること、が大事だそうです。友人など人とのつながり、わらって暮らすことも。



蟹窪の幟・鯉  
春風にはためいて

今月のパチリ

今年も蟹窪の国道沿いに鯉・幟がお目見え。子どもたちが元気にすくすくと育つよう願いが込められています。満開の桜の花たちに囲まれて、勇壮にはためいていました。野良にはこれから、耕耘機やトラクターのエンジン音が響き、活気づくことでしょう。



# 地域の話題

## ①今年もやります！

### 第3回ぶらりSHINDENまち歩き

5/26(土)～28(月)10:00～16:00

1641年(3代将軍家光のころ)に盛んに新田開発が奨励されていた時代、初代六川長三郎勝家は、蓼科山の弁天神(ベテイジン)の湧水を発見し、石樋などを敷き連ねて水路を作り、現在の塩沢新田など美田を拓きました。その功績をたたえ、西塩沢の水路の分岐点に功勝(ことかつ)社を建立し、以来土地の人々は、春秋の季節ごと、ご先祖の労苦や水の恵みに感謝し、五穀豊穡を祈り、爽りに感謝する祀りや神事を続けてきました。

この度、神社の石碑に刻まれている「塩沢堰と六川長三郎勝家」について、分かりやすく表した立て看板を神社の裏側、水車小屋のすぐ東に建てました。子どもたちの通学路にもあたるこの場所は、夏になればオニヤンマが発生し産卵する貴重な場所です。今年のみち歩きにはぜひ、この看板も見てくださいと思います。



## ②農ん喜村にテラスカフェお目見え



道の駅「女神の里」のすぐお隣、農ん喜村のデッキがあります。この場所の有効活用が模索されていましたが、このほど、素敵なカフェができそうです。

材木をふんだんに使い、風が吹き抜ける素敵な空間です。テーブルは丸太を半分にしたもの。使った材木は使われていないものを安く譲り受けたとのこと。ほっとできる空間です。ここでソバガレットやピザなど軽食を提供する予定とのこと。道の駅もできたので、多くの旅行客が訪れ、ここでゆっくりとくつろいでもらえらると思います。なんととってもここから眺める浅間連山は日本一です。

5月連休前までには完成したいとのこと。立科の四季の花々や山の表情などの写真を飾り、玄関口としての役割を果たしてもらえればと応援しています。

## ⑤「五無齋保科百助生誕150周年記念事業」の準備着々と



6/2～9日に開催予定の「五無齋の偉業に学ぶ」展に出展予定の森猿郎氏の五無齋板画が着々と仕上がっています。当日までに10枚以上を仕上げみなさんにご披露する予定です。



6月2日の午前中、狂歌に絵を付けたカルタ大会を開きます。

五無齋カルタも作成中！

## ③長野大学のオリエンテーリング、150人を迎え今年も盛大に



権現山運動公園から出発する学生たち

4/14(土)町づくり協議会の中のユーユー立科が受け皿となって、今年も長野大学の新入生を対象に立科町を巡るオリエンテーリング「観郷ウォーク」が行われました。9回目だそうです。長野大学と連携することで始まった事業だそうです。環境ツーリズム学部の授業の一環として町内を歩き、クイズに答えながらさまざまな町の魅力や課題に気付くことを狙いとしています。大型バス3台で150人が参加。地図を片手にワイワイと歩く姿はとても楽しそうでした。

おりしも桜は満開、レンギョウや花桃などが真っ盛り。歩くには絶好のお日和でした。

## ④光徳寺のお花まつり



4/14には光徳寺でお花まつりが行われ、この日は御開帳もあるというので行ってきました。ご本尊の阿弥陀如来像を拝むことができました。

お寺の講堂前には、子どもたちが引いた白い象がありました。白い像は「お釈迦様の母、マーヤさんは白い象がおなかの中に入る夢を見て、お釈迦様を身ごもったと伝えられています。当時は白い象が夢の中に出てくるのは、尊い方が生まれる証と信じられていました。」とのこと。お寺では甘茶も振舞われていまして2杯も戴きました。